



長期留学体験談（韓国語圏）

2020年度 韓国カトリック大学（韓国）

M.I.(国際交流学科 2020(R2)年度留学)

今までの人生の中で、これほど困難にぶち当たり、解決しようと模索し、目標を持って一生懸命行動してきた1年はないと思います。コロナ禍ということもあり、イレギュラーなことが多くありました。この状況で留学での目標を成し遂げるためにどうしたらいいのか考え、アルバイト、インターンとして日韓討論会の実行委員の経験、学校の韓国語発表会に参加し3位入賞するなどさまざまな活動を行ってきました。

このような経験の中で沢山の韓国人、韓国語を勉強している日本人に会い、将来を考える上で多くの刺激を受けました。語学力ももちろん伸びましたが、それだけでなく、内面的な成長がこれから大きく生かされてくると思います。留学で培ったこの行動力・対応力・自信が大きな武器になると確信しています。また、留学において「日本人としてのアイデンティティ」を考える機会が多くありました。外国にいと想像以上に自分が「日本人」としてみられます。日本とは、日本人とはについて大学生の時期に考えることは大きな意味を持つと思います。自分が外国人としての立場を経験することで、日本にいる外国人の立場の弱さに気がつきました。日本で生活していると、自分より立場の弱い人や外国人について意識する機会が減ります。これからは、日本にいても韓国だけでなく世界との結びつきを忘れず、常に価値観のアップデートを怠らない人になりたいです。



2020年度 ソウル女子大学（韓国）

Y.K.(史学科 2020(R2)年度留学)

大学に入学するまで韓国に特に興味がありませんでしたが、第二外国語の韓国語の授業が面白くて韓国に関心を持ち始めました。留学についての相談をした際、両親と意見が合わず衝突してしまいましたが、我儘を突き通し一年間頑張らせてもらいました。

そう心に決めて留学の準備を進めていた矢先、新型コロナウイルスが流行し始めました。無事に渡航はできたものの到着して1週間もしないうちに他大学から派遣された留学生たちが自分の国に帰っていく様子を見て、私の留學生活は一体どうなってしまうのか不安に駆られました。最初は慣れない土地での生活に順応できず、体を崩してしまったり、自分の韓国語の実力を周りと比較して落ち込んでしまったりすることもありました。しかし双方の国際センターの方々と一緒に留学に行った聖心のみんなに支えてもらい、とても充実した生活を送ることができました。

この1年間を通して韓国人と一緒に対面で受講した授業はゼロ。オンライン授業だと決定した時、海外まで来たのに家で授業を受けるなんて…と当初予定していた理想の留學生活とかけ離れたことに落ち込みもしましたが、誰も経験したことのないコロナ禍という制限された状況の中でできることは全てやってやろうと気持ちを切り替えました。まずは現地の人との関わりを作ろうとオンラインで日韓交流をするサークルに加入したり、交流会に行ってみたり、掲示板に自分の連絡先を投稿して友達を呼び掛ける等、恥とためらいを捨て日本にいるときよりも積極的に行動することを意識して毎日を送りました。そのおかげで度胸もつき、韓国語も自然と実力が伸びました。とは言っても専門的な内容を扱う大学の授業はとても難しく、講義動画を反復し勉強していました。授業は学生自身が作っていく主体的なスタイルなので課題や発表などがあり、自分の意見を求められる機会が多く戸惑うこともありましたが、日本との差を肌で感じることでできて楽しかったです。

この留学を経験して語学力はもちろんですが、学びの環境は自分次第でどうにでもなること、積極的に行動することの大切さを身に染みて感じ精神力も鍛えられました。これからも韓国と繋がりを持ちながら生活していきたいと思います。

2020年度 ソウル女子大学（韓国）

Y.A.(英語英文学科 2020(R2)年度留学)

私は今回の留学で人生において、大切なものを学ばせていただきました。それは、自信を持つこと、努力をすることの大切さ、人間の温かさです。第二外国語の韓国語を極めたいと思い留学を決心しましたが、いざ韓国に行ってみると韓国語の勉強以外にも学ぶことは沢山ありました。

日本にいた時までは自分の存在価値について否定的な考えを持っていましたが、韓国に留学をしてからは学校の授業などで韓国の方々に直接触れる機会が増え、韓国の方々の意志の強さや、自信の持ち方に感銘を受けました。そして、私もそのような人間になりたいと感じるようになる事が出来ました。そして、努力をすることによって人は強くなれるし、自信も持つことが出来るという事に気づきました。人間が生きていく中で大切なことを学ぶことが出来た今回の留学は、私にとってとても貴重な経験でした。これからの就職活動、そして人生において努力をして自信をつけることをしっかり生

かしていきたいと考えています。また、海外に一人で暮らすという経験から自立心を育成できたことと共に、今まで離れて暮らすことのなかった家族の大切さを再度実感しました。韓国でも韓国人の友人の家族と2か月間生活を共にするという貴重な経験をさせていただきました。外国人である私に対して自分の娘のように接していただき、一緒にショッピングやキャンプにも行き、家では料理をしたり、韓国の文化についても様々なお話をしてくださいました。そして、学校のバディー制度で友達になった友人も私に韓国で素敵な思い出を残してほしいと2か月間という短い間にも関わらず私のために時間を削って案内したり話をしてくれました。

このような事から今回の留学では人間の温かさも身に染みて感じることができました。今後も留学で培った知識や経験を生かして常に努力をしていく人間になりたいと考えています。